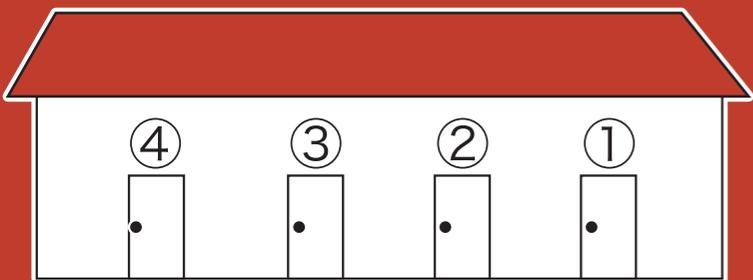


# 清水沢コミュニティゲート

SHIMIZUSAWA Community GATE

清水沢コミュニティゲートは旧炭鉱住宅を活用した、「地域内外の人々のよりどころ」です。地域内外の人々が出会うきっかけの場、地域への“入口”としてのゲートであり、静かな地域を守る“門番”でもあります。地域に関することはお気軽におたずねください！



①「よりどころ」ちょっとした休憩・コワーキングスペース/少人数のイベント/ミニオフィス/レクチャー会場。プロジェクト貸出可。

②「夕張×〇〇」夕張暮らしを体験しながらにかしらの活動を行いたい人に向けたスペース。ビジネス、ゼミなどにも。

③「アート部屋」夕張に滞在し表現・文化活動を行おうとするアーティストの活動拠点に。1階はホワイトキューブ仕様でミニ展示会も可能。

④「観光インフォメーション」夕張の観光情報や、清水沢エリアの産業遺産観光の“ゲート”。清水沢プロジェクト事務所。

■施設利用 1日1室3,300円(税込) 詳しくはウェブサイトをご覧ください。



保存炭鉱住宅

旧宮コ23棟

宮コ23棟は、1972(昭和47)年に北炭が鉱員向けに建設した住宅(鉱員住宅)で、北炭の撤退後は市営住宅となりました。1棟4戸で「縦割り」と呼ばれる、内部が2階建てになった住宅です。1戸は2LDKで広さは49.7㎡。鉱員住宅には浴室がないため、地区の中心に浴場が配置されています。(徒歩1分)



## ガイドのご案内

夕張市内の炭鉱遺産や地域事情を対話を通して学んでみませんか

### オーダーメイドガイド

個人(1時間・税込)1人1,650円/2人以上の場合1人あたり1,100円

団体(10名以上・1時間・税込)1人550円

学割(1日・税込)1人1,000円

旧北炭清水沢火力発電所・旧北炭清水沢炭鉱事務所

所有企業の協力により、完全予約制でご案内します。ご予約方法はウェブサイトをご覧ください。

## 交通アクセス

### 札幌方面

- ・JR札幌駅から釧路・帯広方面特急乗車、新夕張駅下車、夕鉄バス乗り換え「宮前町」下車(札幌から約1時間40分)
- ・夕鉄バス新さっぽろ駅前から急行乗車、「宮前町」下車(新札幌から約1時間30分)
- ・自家用車で約1時間40分

### 新千歳空港方面

- ・JR新千歳空港駅から南千歳駅で乗り換え、釧路・帯広方面特急乗車、新夕張駅下車、夕鉄バス乗り換え「宮前町」下車(空港から約1時間15分)
- ・自家用車で約1時間

清水沢コミュニティゲート 宮前町バス停徒歩3分



## 一般社団法人 清水沢プロジェクト

<https://www.shimizusawa.com>



炭鉱住宅を活用した交流拠点施設/観光インフォメーション

清水沢コミュニティゲート SHIMIZUSAWA Community GATE

- フリーWi-Fi
- 駐車場あり
- 休憩・トイレにも
- 長期利用可能

〒068-0534 北海道夕張市清水沢宮前町39 宮コ23 TEL 0123-57-7463 info@shimizusawa.com FAX 0123-57-7467

開館日 月・水・金・土 | ガイド等で不在がちですので、ご来館前にご連絡ください。

2021.6

まちのたからを糧に、  
ともに歩む地域をつくる。

# SHIMIZUSAWA ECOMUSEUM 清水沢エコミュージアム

観光と交流の“ゲート” & みんなのよりどころ



## 清水沢コミュニティゲート

SHIMIZUSAWA Community GATE

一般社団法人 清水沢プロジェクト

# SHIMIZUSAWA ECOMUSEUM 清水沢エコミュージアム

一般社団法人清水沢プロジェクトの活動

地域の“たからもの”の価値をわかりやすく伝え、  
誇りを育てる。  
地域に関心を持ってやってくる人々と出会う。  
「ともに歩む地域」をつくるしくみ。

夕張市の中心部・清水沢地区には、商業施設や教育機関が多く、これからの夕張の中心部になる地区です。その特徴的なまちの歩みにより、有形無形の炭鉱遺産が多数残っており、「まちじゅうまるごと博物館」といえるほどです。特に北炭清水沢炭鉱の石炭産出ルートは、遺構の数は少ないながらも、空間がまるごと残っており、その場所をズリ山の上から眺めたり、ルート上を歩いたりし、実際の石炭産出のしくみを体感することができます。そしてその景観の中で暮らす人々には、炭鉱時代から脈々と続く文化が根づいています。

夕張が誇る、世界的に見ても価値の高い産業博物館である「夕張市石炭博物館」を補完し、産業遺産や夕張のストーリーを現地でわかりやすく伝えるのが、私たちが提唱する「清水沢エコミュージアム」の役割です。暮らしやコミュニティに触れていただく場を通じて地域内外の人々が相互に尊敬し合う関係を構築し、両者がともに歩む地域をつくります。

### エコミュージアム?

博物館学で生まれた考え方

- 地域がまるごと「博物館」です。
- 有形・無形の地域の遺産を、人々の記憶の中も含めて「現地で保存」します。
- 地域住民が「学芸員」として、自分たちの遺産を外部の人に誇ります。

この考え方をまちづくりに取り入れています。

## 会員募集

活動の理念にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております

清水沢プロジェクトは、この「清水沢エコミュージアム構想」を元に、地域に残る炭鉱遺産・地域の記憶を糧とし、地域内外の人々が相互に尊敬しあう関係を構築することで、現在と未来の住民、それに関わる人々が誇りを持てる地域をつくることを目標に活動しています。2008年に活動をスタートさせ、2016年に法人化しました。みなさま方からの“共感”が、私たちの活動の原資です。

- 正会員** 当法人の目的に賛同し、当法人の運営に携わるために入会する方。社員総会での議決権があります(年会費10,000円)
- 一般会員** 当法人の目的に賛同し、当法人の事業を支援するために入会する方。(年会費3,000円)
- 賛助会員** 当法人の目的に賛同し、当法人の事業を特に支援するために入会する方。(年会費一口10,000円から)

